

11月に入り、朝夕と日中の気温差が激しくなるにつれ、紅葉も色鮮やかさを増しています。

仮園舎での生活も早、2ヶ月が過ぎました。ホームページ等でお伝えしておりますように、私たちは日々様々な工夫をしながら、子ども達と一緒により良い環境作りに努めてまいりました。10月からは近隣の竜南中学校に校庭及び体育館の借用をお願いし、何度か訪問させていただきました。先生方からは、「子どもの声が聞こえると癒されます。」と言った温かい言葉を掛けていただき、本当にありがたく感謝しております。子ども達も戸外で自然の移り変わりを感じたり、広い場所でからだを存分に動かすことができ、中学校の訪問を楽しみにしているところです。

また、この2ヶ月間の生活を通して、私たちは以下のようなことに気づくことができました。

## ○異年齢の交流がより自然になり、他者を気遣う気持ちが高まってきたこと

- ・トイレに行く途中で、発声練習や鍵盤ハーモニカを弾く年中・年長組の様子をじーっと覗き込む満3歳や年少組の姿が見られたり、低学年児に気軽に声掛けをする年長児の姿が様々な場面で見られること
- ・手洗い場やトイレの数が少ないことで、できるだけ早く次の友だちに譲ろうという気持ちが生まれ、手際よく済ませるようになってきたこと

## ○安全の意識がより高まってきたこと

- ・ミニ園庭に出掛ける際、友だちの後をついて道を横断するのではなく、自分でどうすればよいのかを考え、目と耳で確認した後渡ろうとする姿が見られること

こうしたことは“仮園舎だからこそ体験できていること”と前向きに捉え、残りの5ヶ月間も楽しく過ごしてまいりたいと思います。

保護者の皆様にはもう暫く不自由をお掛けいたしますが、引き続きご協力をお願いいたします。

竜南中体育館を駆け回る年長児



自分でよく確かめて渡ります。

トイレへしゅっぱーっ!



## 『幼保連携型認定こども園』への移行について

この度、平成27年度施行の子ども・子育て支援新制度における『幼保連携型認定こども園』の認可に係る事前協議において、本園の移行手続を進めることが決定されました。これに伴い、新年度からは、国がすすめる幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設として、新たな第一歩を踏み出すことになりました。永年培ってまいりました幼児教育を基に、全ての子ども達の幸せと保護者の皆様の子育て支援を一層充実してまいりたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、現在行っております次年度の1号、2号認定に関する調査は、必ず10日(月)までに全員提出をお願いいたします。ご不明な点はお尋ねください。

## 【もちつきに関するお知らせ】

毎年、来る年を迎える伝統行事として、蒸した米を「杵」と「臼」を使って子どもとともに『もちつき』を行っています。今年度は仮園舎ということで例年通りの『もちつき』とはいきませんが、できる範囲内で行いたいと考えています。期日は12月10日(水)を予定しております。詳細は、後日別プリントでお知らせいたします。